

# フルミオ® WDG 洗浄剤による洗浄方法

1000ℓタンク  
の場合

フルミオWDGを散布した後は散布器のタンクやホース・ノズルを十分に洗浄してください。散布器のタンクやホース・ノズルに残ったフルミオWDGは、微量でも他作物に影響を与える可能性があるため、フルミオWDG洗浄剤を使用し洗浄(不活性化)してください。

**1** 使用残りの薬液が生じないように調製を行い使いきる。



**使いきる**

**2** ドレンを開いた状態でタンクの内部を水60ℓ※1でていねいに洗い流す。

※タンク洗浄水は河川等に流さないこと。



**ていねいに**

※1

| タンク   | 水    |
|-------|------|
| 500ℓ  | 30ℓ  |
| 1000ℓ | 60ℓ  |
| 3000ℓ | 180ℓ |



**3** 1.ドレンを閉じる。  
2.タンクに水150ℓ※2を貯め、エンジンを始動し、ノズルから水を全量排出する。  
3.エンジンを停止する。

※有用植物にかからないようにする。



**ノズルから全量排出**

※2

| タンク   | 水    |
|-------|------|
| 500ℓ  | 75ℓ  |
| 1000ℓ | 150ℓ |
| 3000ℓ | 450ℓ |



**4** タンクに水300ℓ※3を貯め、これにフルミオWDG洗浄剤600gを加える。

※洗浄液が人体に触れないよう注意する。



**フルミオWDG洗浄剤を使用する**

※3

| タンク   | 水+フルミオWDG洗浄剤 |
|-------|--------------|
| 500ℓ  | 150ℓ+300g    |
| 1000ℓ | 300ℓ+600g    |
| 3000ℓ | 900ℓ+1800g   |

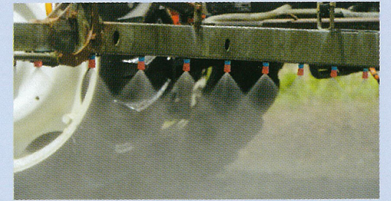


**5** 1.エンジンを始動した後、15分間循環させる。  
2.ノズルから30秒間洗浄液を排出する。  
3.エンジンを停止する。  
4.30分後にエンジンを始動し、残った洗浄液をノズルから全量排出する。

※有用植物にかからないようにする。



**必ず行う**



洗浄中にストレーナーが詰まった場合、ストレーナーを取り外して付着物を水で洗い落としてから、再度洗浄作業を行ってください。

**6** ドレンを開いた状態でタンクの内部を水60ℓ※4でていねいに洗い流す。



**ていねいに**

※4

| タンク   | 水    |
|-------|------|
| 500ℓ  | 30ℓ  |
| 1000ℓ | 60ℓ  |
| 3000ℓ | 180ℓ |



**7** 1.ドレンを閉じる。  
2.タンクに水300ℓ※5を貯め、エンジンを始動した後、5分間循環する。  
3.ノズルから1分間水を排出する。  
4.ドレンを開け、タンク内の残液を完全に排出する。

**ノズルから1分間排出する**

※5

| タンク   | 水    |
|-------|------|
| 500ℓ  | 150ℓ |
| 1000ℓ | 300ℓ |
| 3000ℓ | 900ℓ |



**禁止事項:** 散布器具等の洗浄液は河川、湖沼、用水路、下水等の水系に廃棄しないでください。

**注意事項:** 散布器具等の洗浄は、河川等の水系に流入することのない場所で行ってください。作業時には防じんメガネ、ゴム手袋、防じんマスクを着用してください。

**洗浄液の処理方法:** 散布器具等の洗浄液は、圃場内で農作物の植え付けされていない土壌表面に散布するか、廃液処理装置が設置されている場合は、それらを有効に活用し適切に処理してください。

2018年1月作成



**ホクサン株式会社**

技術普及課/北広島市北の里27番地4 TEL:011(370)2280